

なんたん 社協だより

2011.6

第11号

すべての住民のこころが輝く福祉のまちづくり



サロンのみんなで1、2、3!
～手作りダンベルで体操しましょう～

東日本大震災 義援金中間報告

金額 **713,213円**

〈～平成23年5月末現在〉

寄せられた義援金は、中央共同募金会を通じて各県の被災者に届けられます。

皆様のご協力ありがとうございます

ひきつづき受付しております。(9月30日まで)

平成22年度 事業報告

すべての住民のところが輝く福祉のまちづくり

22年度は、南丹市社会福祉協議会が合併以降展開してきました個々の事業が、地域に根ざした取り組みとなり、市民にふさわしいサービスの提供が行えていたか、など振り返りの年でした。同時に、重点目標でもありました「なんたんふれあいプラン」（地域福祉活動指針）を南丹市地域福祉計画と共に推進し、「誰もが安心して、つながりながら住み続けられるまち」づくりを行っていくことも一つの課題でした。

その中で、市民が主役の「なんたんふれあいプラン」の推進につきまして、各支所の企画小委員会を中心に、民生児童委員やふれあい委員などと共に小地域見守り体制を構築したいと考えました。その足掛かりとしまして、地域住民や関係機関等と連携しながら小地域ネットワーク活動の組織づくり、しくみづくりを推進するために地域懇談会を開催しました。

一方で、市民に寄り添う福祉サービスの提供、個別支援を充実させることに重点をおきまして、地域に積極的に出向き、一人ひとりに焦点をあてて支援しました。生活基盤の弱さや介護負担から、地域で孤立する人や追い込まれる人を出さないために、地域福祉活動と個別支援が縦横につながり合い、より一層効果的な福祉課題の解決に努めました。

更に、サービス利用者や家族、介護者などそれぞれの立場に配慮しながら、本会の掲げるサービス精神の理念に基づいて、きめ細やかなサービスを提供してきました。

また、新規事業への挑戦としまして、南部圏域に新しい居宅サービス事業所の立ち上げを計画し、23年度中の開設に向け一歩踏み出しました。

今後の運営を長期的に安定させるための基盤づくりとしまして、南丹市社協発展強化計画の作成に取り組みしました。異なる職種の職員による作業チームを編成し、より具



地域懇談会の様子

体的により精度を上げ来年度の策定に向け精力的に取り組んできました。

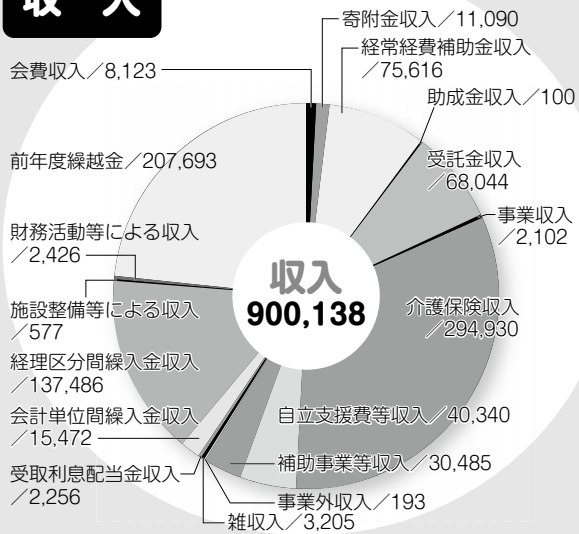
今後も全職員が自ら、市民に対し心から納得していただけるような対応を心がけ、引き続き研修、組織連携に努め、何事も責任を持って対応し、市民目線に立った職員を目指します。

平成22年 決算

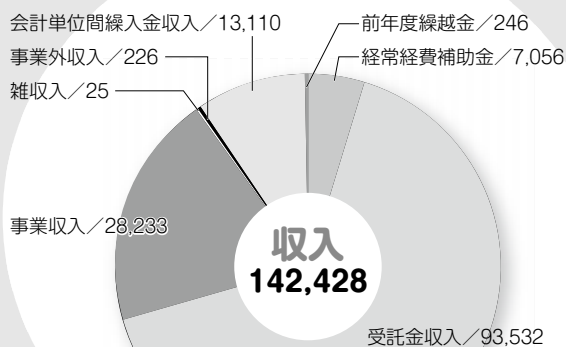
(単位：千円)

収入

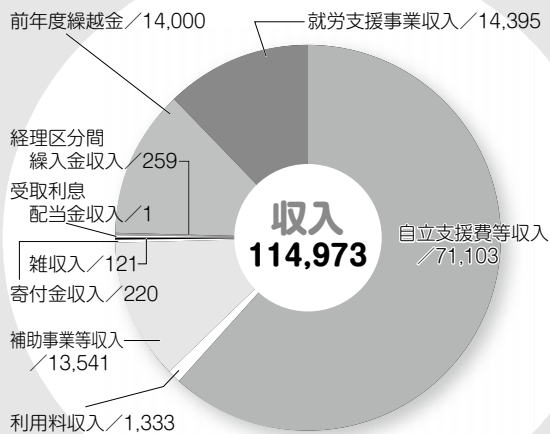
一般会計



公益会計

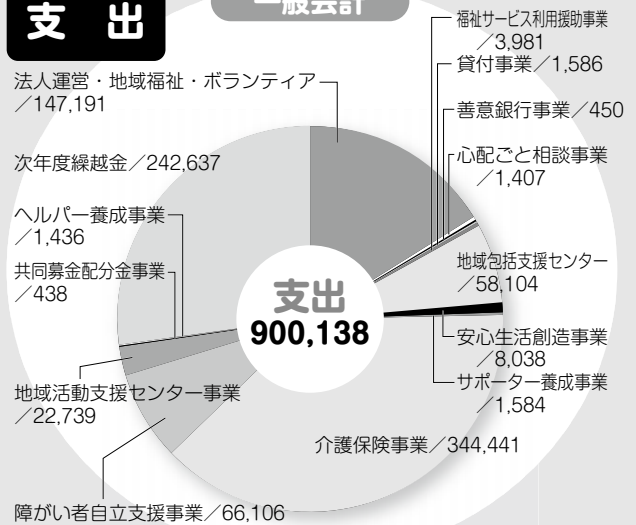


就労会計

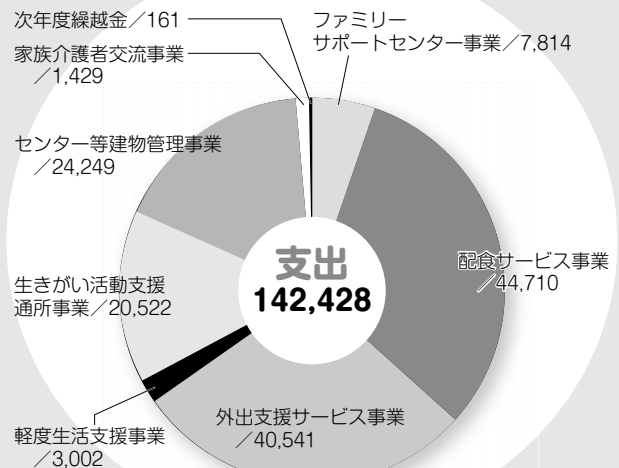


支出

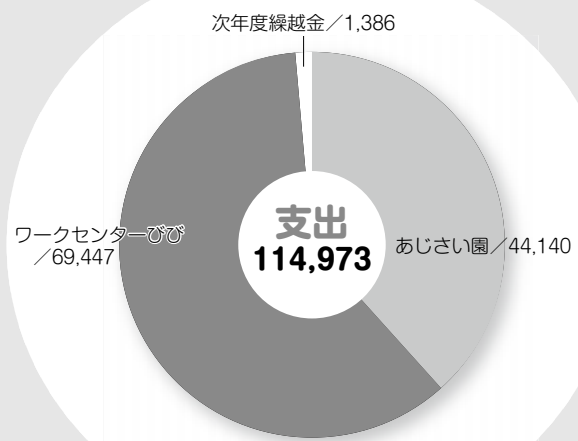
一般会計



公益会計



就労会計



平成23年度 役員・委員等紹介

(敬称略・順不同)

役員《理事・監事》



会長
田中 博
知識・経験を有する者



副会長
奥村 安治
地域の代表
(園部支所担当理事)



副会長
川勝多嘉志
知識・経験を有する者
(八木支所担当理事)



副会長
小栗 宏
知識・経験を有する者
(日吉支所担当理事)



副会長
佐野 清
地域の代表
(美山支所担当理事)

《理事》

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
石橋松太郎	地域の代表 (八木町)	木村 明美	民生児童委員協議会 (園部町)
中川 輝男	〃 (日吉町)	下司 文一	〃 (八木町)
上野 嘉雄	知識・経験を有する者 (園部町)	船越 重雄	〃 (日吉町)
松本 均	〃 (八木町)	樋口三千男	〃 (美山町)
吉田 進	〃 (日吉町)	内藤 勉	社会福祉施設の役職員
諫本 吉直	〃 (美山町)	山下 澄雄	議会
古屋 義美	〃	山内 晴貴	行政
桂 ひさ子	ボランティアの代表	山内 正	法人が経営する施設の施設長等
杉尾 輝和	社会福祉団体		

《監事》

氏 名	選出区分
吉田 史樹	財務諸表を監査し得る者
川勝 守	社会福祉事業に学識経験を有する者



評 議 員

氏 名	選出区分
広瀬 恒雄	地域の代表 (園部町)
野中 輝雄	〃
山本 悦夫	〃
中西 功	〃
北村 廣司	〃
奥村 幹夫	〃
石田 純	〃 (八木町)
杉田 茂	〃
山口 英夫	〃
松本 清司	〃
小森 均	〃
吉田 正彦	〃 (日吉町)
宮田 洋二	〃
宇野 治男	〃
中野 愛子	〃 (美山町)
米山 政郎	〃
北川 正雄	〃
相模 愛子	〃
戸本 節子	〃
中井 良子	ボランティアの代表 (園部町)
關 良子	〃 (八木町)
久野 克巳	〃 (日吉町)
野谷 静夫	〃 (美山町)

氏 名	選出区分
大坪 洋子	民生児童委員協議会 (園部町)
三觜 晴子	〃 (八木町)
近藤 正也	〃 (日吉町)
小寺 俊彦	〃 (美山町)
西村 明	身体障害者福祉会 (園部町)
松本 郁夫	〃 (八木町)
吉野 隆	〃 (日吉町)
清水 謙次	〃 (美山町)
森 茂樹	老人クラブ (園部町)
松本恵美子	〃 (八木町)
近藤 次男	〃 (日吉町)
長野 弘	〃 (美山町)
大嶋久美子	婦人会 (園部町)
松本 明美	〃 (八木町)
湯浅由美子	〃 (日吉町)
村田 京子	〃 (美山町)
坪之内好野	母子・寡婦福祉会
明田久見子	P.T.A.
小寺 直見	教育委員会
齋藤 厚	教育関係者 (校長会)
大川 眞樹	社会福祉施設の役職員
栃下 辰夫	行政

委 員

◎委員長 ○副委員長

【企画小委員会】

高齢者福祉、障害者福祉、児童・青少年福祉、子育て支援、その他、社会福祉を目的とした企画や地域福祉活動計画について協議しています。

園部支所 8名	
	氏 名
	大町 功
◎	村田 憲一
○	中嶋 美好
	中井 良子
	村上 昇
	西田カツエ
	西村 明
	國府論史朗

八木支所 8名	
	氏 名
◎	滝口 来吉
○	蓑内 博
	川勝 益好
	關 良子
	加茂八洲雄
	大内 康子
	廣瀬 和子
	山口 勝

日吉支所 8名	
	氏 名
◎	宮田 洋二
	岩田 佳枝
	久野 克巳
	井尻 富子
	近藤 正也
○	寺阪 明美
	吉野 隆
	岡本 悦子

美山支所 8名	
	氏 名
	米山 政郎
◎	小畑 弘
○	澁谷 幸子
	登尾 久嗣
	小寺 俊彦
	山中 幹子
	長野 弘
	勝山美恵子

※各支所小委員会の委員長・副委員長により、企画委員会を構成しています。

【広報委員会】

本会内の事業所や事務局が発行する広報誌全般、また事業の啓発活動について意見を述べます。

	氏 名	住 所
◎	日下部純子	園部町
	梅木 寧輔	〃
	八木 節子	八木町
	關 良子	〃
	木ノ本須美枝	日吉町
	湯浅 輝和	〃
○	岡本 達樹	美山町

【生活福祉資金調査委員会】

京都府社協が行っている生活福祉資金に関する各種手続きのほか、南丹市からの受託事業であるくらしの資金に関する決定の可否などの手続きについて協議しています。

	氏 名	住 所
◎	田中 博	園部町
	奥村 安治	〃
	前田 義明	〃
	川勝多嘉志	八木町
○	三觜 晴子	〃
	國府論史朗	〃
	小栗 宏	日吉町
	藤井 博幸	〃
	佐野 清	美山町
	上野 清美	〃

【ボランティアバンク運営委員会】

ボランティア活動の振興、基金の運用および運用益、活動の広報・啓発について協議しています。

	氏 名	住 所
	西田 節子	園部町
	谷 義治	〃
◎	西田カツエ	〃
	三觜 茂	八木町
○	中川 純子	〃
	大内 清美	〃
	平井 静男	〃
○	井尻 和夫	日吉町
	小島ちよ子	〃
	加地 哲	〃
	田中 貞夫	美山町
	竹中 織恵	〃
○	海藻すみ子	〃
	勝山万里恵	〃

【善意銀行運営委員会】

善意銀行の積立および取崩に関するその他の、運用および運用益について協議しています。

	氏 名	住 所
	森 為次	園部町
○	今井 恵一	〃
	谷 幸	八木町
	湊 正治	〃
	國府論史朗	〃
◎	近藤 次男	日吉町
	塩貝しげ子	〃
	倉内喜久雄	美山町
	山崎 豊子	〃

【苦情解決第三者委員会】

本会への苦情に関する日常的な状況を把握しています。

【個人情報保護委員会】

本会が定める「個人情報保護規程」に基づいた、個人情報保護にかかる苦情解決に関わっています。

※2つの委員会委員を兼務

	氏 名	住 所
◎	中村 吉郎	園部町
	矢野 咲美	〃
	平田 裕子	八木町
	小槻 忠行	〃
○	吉田美津子	日吉町
	坪之内好野	〃
	中村 澤三	美山町
	武中富久栄	〃

【心配ごと相談】

月に2回、2カ所で相談事業を行っています。プライバシーの保護には十分留意しています。

(当面の予定はP11「お悩み相談」を参照)

園 部 町

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分	氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
日下部純子	行政相談員	片野 幸枝	人権擁護委員	中村 吉郎	民生児童委員	竹内 恭子	民生児童委員
畑 ふみ子	人権擁護委員	松本 貞和	〃	大坪 洋子	〃		
奥村 幹夫	〃	片山 勲	〃	森 政美	〃		
矢野 咲美	〃	岩田 政子	民生児童委員	貫井 勤	〃		

八 木 町

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分	氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
麻田 勝司	行政相談員	山口 伸子	人権擁護委員	加茂八洲雄	民生児童委員	松本 則子	民生児童委員
畑 輝雄	人権擁護委員	蓑内千づる	〃	村上不二子	〃	大槻 昌伸	〃
小西 勉	〃	小槻 忠行	〃	湯浅 幹男	〃	八木 卓美	身体障害者相談員

日 吉 町

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分	氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
廣瀬 健一	行政相談員	吉田美津子	人権擁護委員	近藤 正也	民生児童委員	土井 保江	民生児童委員
山口 正美	人権擁護委員	湯浅 輝和	〃	船越 充子	〃		

美 山 町

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分	氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
草木太久實	行政相談員	菅井 正巳	民生児童委員	田中 幹生	身体障害者相談員	石田 義治	学識経験者
尾上 逸夫	人権擁護委員	竹内 博	〃	戸本 節子	〃		
武中富久栄	〃	小寺 俊彦	〃	佐野 清	学識経験者		
長野 光孝	〃	清水 謙次	身体障害者相談員	倉内喜久雄	〃		

【ふれあい委員】

見守り活動や相談活動、ふれあいサロンなど地域の事業への協力・支援、地域の福祉課題の把握や関係機関への連絡、福祉ネットワーク活動などに参加、協力しています。

※一部未定の地区もあります。

園 部 町

地 区	氏 名	地 区	氏 名	地 区	氏 名
宮 町	井尻 雅代	横 田	石川 久代	竹 井	山村 裕美
上本町	中山 桂子	黒 田	木村 節子	仁 江	谷 義治
本 町	山村 宏子	上木崎町	森 きぬ子	船 阪	井尻みや子
若松町	片山 昌代	〃	藤田 信子	大 西	大坪 良子
〃	山本 雅子	河原町	藤田 耕一	穴 人	大坪 和子
新 町	畑 ふみ子	木崎町	木村 敦子	半 田	平岩 正信
〃	齋藤 栄	〃	中川 郁江	口 人	神田 富夫
〃	佐野 治子	〃	中川まさ子	口 司	西田 富子
小山東町	三村 隆子	内林町	西田 一美	殿 谷	奥村 忠
〃	森 養子	瓜生野	中井 順市	埴 生	佐々谷登喜枝
栄 町	猪阪 高司	熊 崎	大下 菊治	〃	沖野久美子
〃	川原 弘	新 堂	内藤 道子	南八田	奥村 敏子
美園町	村田 真苗	千 妻	澤田 晶子	天 引	清水 郁代
〃	小林摩耶子	曾我谷	松井 弘一	法 京	大町 功
〃	梅木 寧輔	船 岡	山岸 恵子	大河内	奥村はるみ
小桜町	牧野多佳子	〃	大久保美保	南大谷	奥村 正子
〃	梅原 久代	高 屋	村田 朝子	若 森	加舎 尚子
〃	中西生根子	大 戸	片山 享子	府宮向河原団地	島岡 節子
城南町	塩田 道代	熊 原	松本 敬子	〃	金山 豊子
〃	西森多喜子	佐 切	林 洋司	〃	小島 嘉夫
横 田	内藤 齋	越 方	野村 富栄		
〃	河原 嘉久	竹 井	吉田 幸代		

八 木 町

地 区	氏 名
本町 1	谷口 和隆
〃	八木 裕子
〃	八木佐江子
〃	吉田かず代
本町 2	沢田 和子
本町 3	今西 豊
〃	関 明子
本町 4	八木 幸子
〃	山内 恵子
本町 5	八木 規子
〃	八木多栄子
本町 6	小西 明美
〃	谷口 良子
栄町 1	松本 富子
〃	桂 信夫
栄町 2	八木 昌代
〃	永田 朋子
〃	小越 禮子
〃	長尾 鈴代
栄町 3	八木 秀
本郷東	佐々木まさ子
〃	栗山 三男
本郷西	廣瀬 裕美
本郷南	福嶋 克美
本郷北	秋田 育代
垣 内	大狩 幸子
柴 山	八木 明子
青 戸	平井 和美
〃	久世太喜子
西 田	岸上千寿子

地 区	氏 名
西 田	原 美江子
〃	廣瀬まき江
井ノ尻	加藤美知代
〃	元嶋 信雄
観音寺	斎藤 和代
屋 賀	川勝 泰男
〃	三輪サチ子
屋賀上	大内 清美
〃	國府たま子
北屋賀	大内 康子
〃	大内裕美子
〃	松浦 順子
〃	木村富美恵
〃	木村 一枝
氷 所	中川 渡
〃	人見二三子
日 置	浅田 勝弘
〃	浅田 耕司
刑 部	川勝 國子
〃	川勝久美子
北広瀬	宅間 敏雄
〃	宅間紀代美
鳥 羽	田村美知子
〃	中川 千恵
美 里	西下すぎゑ
〃	西村 敏子
室河原	今西 栄子
〃	市原 恵子
木 原	今西 初子
〃	今西 よみ
池ノ内	西田 純一

地 区	氏 名
池ノ内	西田 順子
玉ノ井	湯浅一二美
〃	中村登美江
八木嶋	廣瀬久美子
〃	浅野眞理子
〃	廣瀬 節子
〃	村山美栄子
大 藪	廣瀬 福代
〃	廣瀬 聖湖
折 戸	島村富士子
〃	円光ひろみ
南広瀬	澤井 桂
〃	廣瀬 嘉子
〃	廣瀬 優子
船 枝	井上 正次
〃	松本奈智子
山 室	松本 鎮男
〃	若井登代子
室 橋	栗山 一也
〃	竹井 清広
諸 畑	明田 孝之
〃	竹井 裕善
野 条	松本 久枝
〃	松本 寛
池 上	麻田 卓恭
〃	麻田 敏之
神吉上	石橋 恵子
〃	小槻 正子
神吉下	小川 ヒロ
神吉和田	滝野かつ子

日 吉 町

地 区	氏 名
殿田上	山口 紀子
殿田下	田中 明子
木 住	湯浅 千鶴
〃	湯浅さゆり
生 畑	安井 昌夫
中世木	近藤 恵子
〃	田中 文代
片野・田原駅前	平井イトノ
和田・新シ	木村 幸子
殿	南口 美代
〃	西村 松子

地 区	氏 名
四ッ谷 (吉野辺)	佐々木繁美
四ッ谷 (中 組)	黒 康子
四ッ谷 (海老谷)	福岡 一恵
四ッ谷 (東 組)	福島 幸枝
下佐々江	笹江 谷枝
中佐々江	土井すみ江
上佐々江	久野 朋江
上保野田	湯浅 悦子
下保野田	藤林きよみ
志和賀	吉田美千子
〃	井尻久美子

地 区	氏 名
西胡麻 (角本・中村 中野辺・イングランドヒルズ)	辰己 哲治
西胡麻 (駅前・栄ヶ丘・胡麻荘園)	塩内 雅浩
西胡麻 (新町・後野・日吉平)	河村 睦子
東胡麻	勝田美恵子
上胡麻 (大戸)	芦田 幸恵
上胡麻 (塩貝)	寺阪 明美
上胡麻 (木戸)	塩貝富美子
上胡麻 (木戸)	渡辺ちえの
広 野	谷口 牧子
〃	小島ちよ子
畑 郷	宇野 和子
〃	谷川 清子

美 山 町

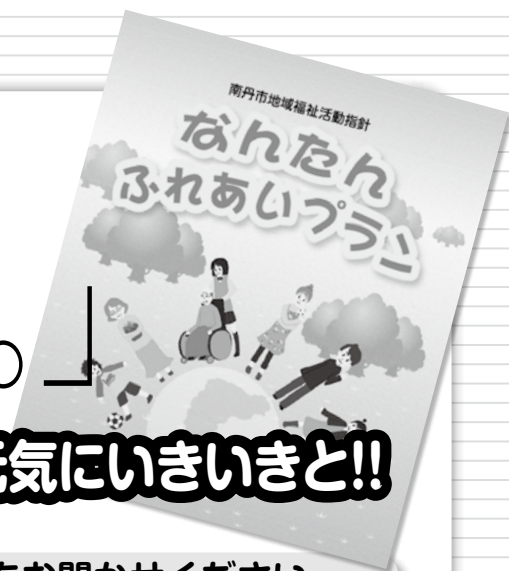
地 区	氏 名
南	石川和佐子
北	勝山 恵子
中	長野 悦史
河内谷	建一
下	松永 茂吉
知 見	笠谷 実
江 和	大牧 秀夫
〃	中田 良江
田 歌	鈴木 美幸
芦 生	登尾 久嗣
白石 / 佐々里	勝山 賢一
又 林	加藤 広市
下平屋	桂 隆雄
上平屋	平井 宮子
安 掛	松田 誉子
野 添	大澤 久代
長 尾	増田 久男
深 見	岸本 壽枝
荒 倉	中西 明広

地 区	氏 名
大 内	大前 綾子
内久保	西 和枝
原	中藤 光一
板 橋	上村 知夫
宮 脇	黒田 朋子
下吉田	南 清
島	山本 勝
長 谷	武田 英男
上 司	西野 京子
和 泉	工藤 吉幸
〃	本郷富貴子
静 原	北川 幸子
今 宮	山崎 美義
栃 原	市原 久子
砂 木	上田 麗子
棚	南條 孝志
川 合	小林 光子
殿	能瀬 豊
舟 津	木本 隆次
松 尾	諫本 宗幸

地 区	氏 名
神 谷	前田 時男
名 島	谷本 芳和
洞	岡本 達樹
田 土	西田 晶次
上吉田	川勝 正信
林	川勝 康史
庄 田	松原 寿子
脇	星野 光正
熊 壁	田中 莊二
山 森	栗栖 美次
荻 野	田中 貞夫
大 野	山中 幹子
川 谷	大棚 功
岩江戸	竹内 晶
肱 谷	采尾 浩史
小 渕	西山 幸子
向 山	福井 豊
檜 原	西田 恭子
音 海	江藤 政行

「地域の未来を デザインする。」

「なんたんふれあいプラン」で、地域を元気にいきいきと!!



「こころが輝く福祉のまちづくり」のためにご意見をお聞かせください。

4 町の合併に伴い、南丹市社会福祉協議会ができてから 5 年が経ちました。その間、「すべての住民のこころが輝く福祉のまちづくり」を法人運営理念とし、その活動指針である「なんたんふれあいプラン」のもとに、住民の皆様と日々活動してきました。

その中で、「少子高齢化」「核家族化の進行」という社会問題の深刻化や、「東日本大震災」のような災害発生時の対応等、さまざまな不安があることに気付きました。しかし、その不安は漠然としていて、具体的なものではありません。

そこで「〇〇〇〇に困っている」「△△△△をしたい」等、住民の皆様が日々の暮らしの中で感じておられることなど、くわしくお話を伺い、今後どのような活動を推進すべきかを明らかにしていく必要があると感じています。

そのために、今回、下記の要領で皆様のお宅にお伺いして、ご意見をお聞きする予定にしております。この結果をもとに「すべての住民のこころが輝く福祉のまちづくり」を皆様と一緒に進めていきたいと考えています。

また、この結果については、広報などで皆様にご報告する予定にしています。皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

目 的：皆様のご様子をお伺いし、それを参考に皆様と一緒に地域づくりを進めること。

期 間：平成23年7月31日～8月31日

対 象：約 1,000 世帯 * 市全域から、いくつかの地区を選定します。

* 対象地区のみなさまには、区長様を通じて、お願い方、ご説明申し上げます。

方 法：社協職員および福祉系大学生がお宅を戸別に訪問させていただき、お話を伺います。

内 容：普段の暮らしの中で、困っておられること、不安なことのほか、こうなったらいいなあと思われることなどをお聞かせ下さい。

調査に関するお問い合わせは、

南丹市社会福祉協議会 本所まで ☎ 0771-72-3220

東日本大震災(職員派遣報告)

「がんばっぺ!絆」を合言葉に

石巻市派遣 浅井 さかえ

4月28日から5月3日まで宮城県の石巻市災害ボランティアセンターに入りました。28日到着した日に、被災された市内の状況を目の当たりにした光景は言葉になりませんでした。

翌29日から災害ボランティアセンターで受付を担当しました。テント泊のボランティアさんなどは朝早くから来られます。テーブルに名前を書いて腕に貼り、依頼された家や工場などにバスや車で向かいます。出発前に資材庫でスコップ、手袋、土のう袋等使用する資材を積み込みます。



天気が少々悪くても活動はあります。活動内容は主に泥出し、がれきの撤去、家具の運び出しなどです。1日900～1500人の方がボランティアとして活動されました。

帰って来られたら、泥だらけの人、耳の中まで土ぼこりが入っている人、うがい水が黒い人などがおられます。それでも「おつかれさまでした、ありがとうございます」と声をかけると、笑顔で「明日も来るわ」など応えて下さいました。同じバスに乗り合わせた方どうし、ハイタッチで別れたり、「明日も一緒に行こう」と仲間ができていました。

ボランティアさんは、年齢、職業、国籍までさまざまです。スコップ、テント持参の男子高校生父子が印象的でした。また、フランスから日本に来て1年半、上手な日本語で笑わせてくれる青年もいて受付はにぎやかです。そんなふうにして6日間はあっという間に過ぎました。

石巻市社協の職員もほとんどが被災されています。にもかかわらず、地域のために休む間もなく奮闘されている姿に本当に頭が下がりました。



南丹市社協職員である私達が、こういった場面に遭遇した時、どうしたらよいのかあらためて考えさせられました。

それでも災害ボランティアセンターには“何かしたい、何か手伝いたい”という想いの方ばかり…、人が人を想う姿がありました。その一人ひとりに感動し、熱い思いを感じた日々でした。がんばっぺ!石巻!!

今回の東日本大震災に対しまして、当会では『市町村社協災害時の相互支援に関する協定』に基づいて社協職員を派遣することとなりました。

近畿ブロックは宮城県の支援となり、これまでに6名の職員を派遣しました。

派遣内容

榎原 克幸	<塩釜市>	4/11～4/18	藤阪 治	<石巻市>	4/23～4/30
久世富美子	<南三陸町>	4/27～5/4	浅井さかえ	<石巻市>	4/27～5/4
松尾 勇也	<石巻市>	5/5～5/12	山内 明	<七ヶ浜町>	5/17～5/24

被災地では災害ボランティアセンターの運営支援、復興支援活動に従事しました。

これらの支援活動を通じて改めて地域住民のつながりの重要性を切実に感じました。

この貴重な経験を南丹市の防災活動に活かしていきたいと思います。

ホームヘルプサービス(訪問介護)ってどんな仕事？

援助が必要な高齢者や障がい者のご自宅を訪問し、家事や介護などを行うのが訪問介護です。そして、それを担う人のことをホームヘルパー（訪問介護員）といいます。

介護が必要になっても、安心して住みなれたご自宅で生活できるよう、*ケアプランにもとづいて、ホームヘルパーが心をこめて支援します。

訪問介護は、これまでの生活を、利用者に寄り添って支える重要なサービスの一つです。言い換えれば、その人らしい「暮らし」「生き方」「人生」を支える仕事ともいえます。

具体的な仕事内容は、調理や掃除のお手伝い、入浴やトイレの見守り等、利用される方によって様々です。

現在、南丹市には 10 箇所のホームヘルパーの事業所があります（平成 23 年 5 月 1 日現在）。訪問介護のことやホームヘルパーについて、もっと詳しく聞きたいときは、社協または直接事業所に問い合わせてみてはいかがでしょうか。きっとお役に立てることがあると思いますよ。*ケアプラン：介護支援（援助）計画



私のつぶやき

「あんなこと・こんなこと」

日ごろ感じていることや思っていることを『つぶやき』という形で言葉にいただきました。今回は*オープンランチの調理ボランティアさんのつぶやきをご紹介します。

私が調理ボランティアを始めたのは、みやま共同作業所（現ワークセンターびび）の所長さんからの家族会への提案がきっかけでした。地域の方々と利用者さんとの交流の場として月1回オープンランチが開かれ、調理ボランティアとして参加するようになりました。

始まった当初は、緊張しました。でも、今では皆さんとも顔なじみになり、「買い物に行った時にこんなの買ったんヨ」とか「次の企画はまだ決まってないから考え中なんや」などと話しかけてもらったり、地域で出会った時も気軽に声をかけられるようになりました。

私の息子はワークセンターびびへ通っています。オープンランチの日を毎月楽しみにしていて、一番におかわりをしています。

オープンランチを通してたくさんの方とも知り合いになれ、利用者さんが生き生きと仕事をしてられる姿を見て、私達ボランティアも元気をもらっています。月1回ではありますが、地域に根ざした場になっていると感じています。私も、元気な間は応援していきたいと思っています。



*オープンランチ

- ・ワークセンターびびとそよかぜ美山が開催している昼食会です。障がいのある方と地域の方との交流を目的としています。
 - ・日 時／毎月第2水曜日12：00～13：00（受付は12：30まで）
 - ・場 所／美山基幹集落センター内ホール
 - ・参加費／250円
- 食事の数に限りがありますのでお越しの際は事前にお問い合わせください。

★問い合わせ先

地域活動支援センターそよかぜ美山 0771-75-5075
ワークセンターびび 0771-75-1660

行事予定・お知らせ伝言板

〈6/15現在〉

つ
ど
う

7月 7日 音楽療法（あじさい園）
9日 そよかぜ土曜日（日吉）
13日 オープンランチ（美山）
14日 介護者リフレッシュ（全体）
15日 オープンカフェ（日吉）
16日 そよかぜ合同ポーリング大会
23日 そよかぜ土曜日（八木）
8月 4日 音楽療法（あじさい園）
10日 オープンランチ（美山）
13日 そよかぜ土曜日（日吉）
19日 オープンカフェ（日吉）
20日 そよかぜ土曜日（美山）
27日 そよかぜ土曜日（八木）
9月 1日 音楽療法（あじさい園）
10日 そよかぜ土曜日（日吉）
14日 オープンランチ（美山）
16日 オープンカフェ（日吉）
17日 そよかぜ土曜日（美山）
24日 そよかぜ土曜日（八木）
10月 8日 そよかぜ土曜日（日吉）
12日 オープンランチ（美山）
// 音楽療法（場所未定）
21日 オープンカフェ（日吉）
22日 そよかぜ土曜日（美山）
29日 そよかぜ土曜日（八木）
15日 ふれあいふくしまつり（八木）
11月 9日 オープンランチ（美山）
10日 音楽療法（あじさい園）
12日 そよかぜ土曜日（日吉）
18日 オープンカフェ（日吉）
19日 そよかぜ土曜日（美山）
26日 そよかぜ土曜日（八木）

学
ぶ

7月 24日～12月 28日 ヘルパー養成研修
9月 上旬 認知症サポーター養成講座
未定 ファミサポおまかせ会員講習

運
営

7月 11日 日吉ボランティア連絡協議会総会
28日 善意銀行運営委員会
29日 苦情解決第三者委員会・
個人情報保護委員会
9月 下旬 善意銀行運営委員会
10月 下旬 広報委員会
下旬 苦情解決第三者委員会・
個人情報保護委員会

お
悩
み
相
談

7月 心配ごと相談・弁護士相談
（12日：八木、26日：美山）
8月 心配ごと相談・弁護士相談
（2日：園部、16日：日吉）
9月 心配ごと相談・弁護士相談
（13日：八木、27日：美山）
10月 心配ごと相談・弁護士相談
（4日：園部、18日：日吉）
11月 心配ごと相談・弁護士相談
（8日：八木、22日：美山）
※弁護士相談は予約が必要です。

そ
の
他

7月 1～15日 ぐらしの資金申込受付
※例年と期間が違いますのでご注意ください。
7月 31日～8月 31日 調査活動（P8参照）
下旬 フリー託児
10月 2日 南丹市総合防災訓練（八木）
未定 フリー託児
11月 未定 フリー託児

予定は予告なく変更する場合があります。又、追加されることもあります。

善意のご寄付ありがとうございました

〈平成23年4月1日から5月31日受付分〉

◆本所扱い

匿名寄付 1件 2,000円

◆園部支所扱い

匿名寄付 1件 1,740円

◆八木支所扱い

塩 貝 功 様 29,051円 福祉のために
大 狩 久 子 様 15,000円 福祉のために
堀 源 一 様 200,000円 亡妻の供養に
人 見 規田子 様 100,000円 亡母の供養に
船 枝 愛友会 様 2,600円 福祉のために
匿名寄付 5件 212,000円
匿名預託 紙おむつ

◆日吉支所扱い

大 槻 和 良 様 50,000円 退職記念に
湯 浅 喜代子 様 100,000円 亡夫の供養に
中 川 喜代治 様 10,000円 車椅子借用の御礼に
匿名寄付 3件 210,000円
中 川 和 子 様 VHSテープ8本セット
（美しき日本の歌「抒情歌の故郷を訪ねて」）
匿名預託 リクライニング式車椅子（新品）

◆美山支所扱い

村 田 富三昭 様 100,000円 亡母の供養に
古 谷 正 己 様 100,000円 亡父の供養に
チャリティゴルフ実行委員会 様 50,000円 ワークセンターびじ日吉支所の運営に
匿名寄付 2件 110,000円

会費納入ご協力のお願い

南丹市社協では、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らせるように、一人ひとりの幸せがその家族、そして地域へと広がっていくような活動に、市民の皆さまと一緒に頑張って取り組んでおります。皆様からの会費は、地域に密着した本会活動の福祉事業にはなくてはならない財源です。南丹市の福祉活動の充実と発展のために、皆様の温かいご協力をよろしくお願いいたします。

南丹市社協の 会員制度

(年会費1口1,000円として、以下のように区分しています。)

普通会員：1口／特別会員：2口以上

賛助会員：5口以上で、会社、事業所、施設、団体など

ふるさと会員：3口以上で、南丹市以外に在住の方



園部支所長 山内 明 (やまうちあきら)	八木支所長 藤阪 治 (ふじさかおさむ)	事務局長 堀江 光治 (ほりえみつじ)	日吉支所長 和久田哲夫 (わくだてつお)	美山支所長 竹内 晶 (たけうちあきら)
----------------------------	----------------------------	---------------------------	----------------------------	----------------------------

私は、ケアマネジャーとして、主に高齢者を支援する仕事をしています。援助者として「その人らしい生活」を支援するのはケアマネジャーや社協職員の責務だと思い、日々仕事に励んでいます。では、「その人らしい生活」とは、また、「自分らしい」とは、どんな生活なのでしょうか？

自分の事でありながら、なかなかそれがわからない、またわかったとしても、なんでも思い通りになるわけではありません。ですから、答えの出ない方には一緒に生活を考え、答えが出ている方には、少しでも希望される生活が実現していけるように支援できる存在でありたいと

八木支所 居宅介護支援事業所 吉田 桂子



思っています。

この仕事を通して、たくさんの方々と出会えました。ご利用者だけでなく、介護をされているご家族、サービスを提供していただく事業所の方、地域の見守りをされる民生委員さんなどなど…。人と人のつながりを強く感じます。これからも人とのつながりに感謝しながら仕事をしていきたいです。

最後に、この度の東日本の震災で多くの方が被災されたことに心が痛む毎日です。心よりお見舞いを申し上げますとともに、今、強い絆でつながり、復興に向け被災地で頑張っておられるみなさんにエールを送ります。

発行

社会福祉法人 南丹市社会福祉協議会

本 所	〒629-0301	南丹市日吉町保野田垣ノ内11番地	☎ 0771-72-3220	FAX 0771-72-3222
園部支所	〒622-0014	南丹市園部町上本町南2番地22	☎ 0771-62-4125	FAX 0771-63-5606
八木支所	〒629-0134	南丹市八木町西田山崎 17 番地	☎ 0771-42-5480	FAX 0771-42-4412
日吉支所	〒629-0301	南丹市日吉町保野田垣ノ内6番地4	☎ 0771-72-0947	FAX 0771-72-0732
美山支所	〒601-0751	南丹市美山町島住古瀬 8 番地	☎ 0771-75-0020	FAX 0771-75-0829

ホームページ

南丹市社協

検索